



第20回 武蔵野はらっぱ祭りを終えて

2008年11月2日(日)に開催した「第20回武蔵野はらっぱ祭り」は、無事に終わることができました。

私たちスタッフは、祭りの当日はもちろん、準備や片付けの日、また武蔵野画廊(小金井市本町)において開催された「武蔵野はらっぱ祭り第20回記念展」(10月30日から11月4日)でも、実に多くの方々から温かい励ましや祭りの開催を喜ぶ声をいただき、参加者の皆様と一緒に楽しむことができたと感じております。今回は第20回を記念して、準備日の夕刻に近隣の方や旧知の仲間たちに声をかけ、懇親会も開催しました。

今回の祭りでも、参加者が車で来場できない点をご理解いただき、前回同様に違法駐車はほとんどありませんでした。また、参加者の多くがゴミの持ち帰りに協力してくれたため、翌日の片付けの際もゴミが大変少なく、その多くをリサイクルにまわすことができました。

祭りの後も皆様から寄せられた今回の祭りへの率直なご意見やご感想を踏まえ、反省会を行いました。本年も地域の皆様にもご協力をいただきまして、はらっぱ祭りを開催していきたいと考えておりますので、ぜひご意見をお寄せください。祭りスタッフも引き続き募集しています。お気軽にミーティングにご参加ください。

最後になりましたが、はらっぱ祭りを温かく見守ってくださった地域の方々、ご支援いただいた皆様方に、この場をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

武蔵野はらっぱ祭り実行委員会

はらっぱトピックス01 第三調整池は必要なのか？ 第2回 はらっぱはたいせつな遊び場

はらっぱのすぐ横を流れる小さな川、野川。

湧水や雨水が野川の水を支えている。

はらっぱの向かいには二つの調整池。

調整池になるってことは、整地されちゃうってことなんだよ。

(文責 八原シマ)

前回は雨水によって野川の水量は増減し、道路はアスファルトに舗装されたために、雨水は地下浸透しにくくなり、洪水の危険性を増しているというようなことを書いた。ちなみに、3キロほど下れば三鷹に大沢調整池がある。

休日にはらっぱに足を運んだことのある人は誰でも知っているように、現在の第一、第二調整池は、野球やサッカーに興じる子どもやおとなの格好な遊び場になっている。整地された広場はそれはそれで立派な遊び場だ。

それに比べると、はらっぱはむき出しの風景。犬の散歩をする人、朝日の撮影に訪れる人、くじら山の下面でお弁当を広げる人、そしてアナ-

キーに走りまわる子どもたちの姿。転んでも大丈夫。土や草が守ってくれる。子どもが楽しんでるように、おとなも楽しめる。

はらっぱ祭りの少し前、草刈の状況を確認しにはらっぱに行った。そこには一枚の看板が立っていて、草刈の日程が書いてあった。「第一調整池、第二調整池」とあり、その下に「第三調整池予定地」とあった。はらっぱを守るうちは、叫ぶまい。だけども、はらっぱで遊ぼう！と呼びかけていきたい。

はらっぱトピックス02 出店者からの声

はらっぱ20回記念の展示、とても素晴らしく、ポスターなどいつまで見ても飽きないものでした。

毎年、はらっぱの外側でうろちょろしていた様なものにとっては当時の様子に想像をめぐらすだけでひたすら感心するのみ。

すごいことを続けてこられたんですね。

私どもの展示に関しては、おかげさまで大成功、反応も大変よく多くのOB、親が見てくれたようです。

カンパの成果は「6719円」(回帰船保育所は、諸般の事情により引越しをしなければなりません)。本当にありがとうございました。

みなさんの気持ちが沁みてる感じ！ 感謝いたします。

はらっぱは、子どもたちにとっていつも宝の山。祭りの後は落とし物もあまりありませんが、大人の目が届かない所からネックレスのかけらなどを見つけてきて、喜んでます！

今年も、楽しい夢をありがとうございました。

NPO 法人 回帰船保育所 / 村田

はらっぱニュース2008 Vol. 3(通巻12号)

2009年2月10日発行

発行・お問合せ先=武蔵野はらっぱ祭り実行委員会事務局

小金井市前原町5-16-6 電話042-387-7035

はらっぱ祭りホームページ=<http://the-harappa.net/>

はらっぱトピックス03 コネタ

『市報こがねい』1月1日号の特集「未来のこがねいのまち」に野川や小金井公園などの写真が掲載されていますが、武蔵野公園の写真を見てびっくり！

くじら山にどこかで見たドームが…。なんと、はらっぱ祭りの写真でした(もちろん註はありません)。「み来の小金井の町」という小2の女の子の作文に付属する写真として掲載。

このドームの制作者、スタッフKさんも、驚きと戸惑いと喜びの相まった微笑。

子どもたちはくじら山が大好き。近くの小学校のスケッチでもよく見かけます。いずれ、子どもたちの絵にもドームが描かれるかな!?